

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。3月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



小中学生に キャリア教育の拡充を!

笹本 英輔 (創政会)



その他のテーマ

- ▶ 地域の方と連携を強化すべき
- ▶ 将来の具体的な夢を持たせる
- ▶ 将来は狭山で働く意向は

意欲が高まると確信している。
③キャリア教育で育成すべき力の一つである自己理解、自己管理能力の具体例として、忍耐力やストレスマネジメント力の育成がうたわれているところであり、その指導に取り組んでいる。具体的には、我慢・発散・リラックスすることで、ストレスコントロールのスキルを学習している。



いつも大事なものは、次の夢!

◆キャリア教育の充実で荒波の中を生き抜く

①地域の諸団体や教育機関と連携した取り組みへの考えや実績は。

②将来の夢を個別具体的に持たせることが向学心を育むことにつながると考えるが、見解は。

③子ども達のストレス耐性を向上させる取り組みについての考えは。

学校教育部長 ①キャリア教育は郷土狭山を基盤として実施することがより有効と考えており、各種団体や公民館などの社会教育機関、さらには各種行政機関と連携して、キャリア教育の機会や場の確保を図っていききたい。

②夢を持ち、そのために今何をするのかということがキャリア教育の原点であり、具体的な夢を持つことができれば、その実現のために学習



地域活性に向けた 観光資源の発信

千葉 良秋 (創政会)



その他のテーマ

- ▶ 世界規模の大会との連携
- ▶ 観光資源の魅力発信
- ▶ 電車・バス発着拠点インフラ整備

ような体験・実践は、将来の仕事感に好影響をもたらすが、どのように取り組むのか。

環境経済部長 工業や農業は、当市の貴重な観光資源になると認識しており、見る観光から体験する観光へとニーズが多様化する中、狭山らしさを体験できる工業や農業の観光資源について、その掘り起こしや利活用を検討したい。



七夕や花火のにぎわい

◆基本構想の構築

第4次狭山市総合計画において、観光の位置づけをどのように考え、主要な観光資源について、入り込み観光客と観光消費単価の拡充をどのように行うのか。

環境経済部長 前期基本計画に、市の地域資源を活用した観光の推進を掲げている。入り込み客や観光消費は、にぎわいを創出する観光拠点の整備や回遊性を重視した観光ルートの設定、情報発信の強化などを通じて拡充が図られると考え、まずは、現在整備を進めている入間川河川敷を拠点とした新たな事業展開を検討したい。

◆体験型の観光資源発掘

農業や工業において、子ども達が興味を覚え



地域で防災リーダーを 育てる取り組み

大沢 えみ子 (日本共産党)



その他のテーマ

- ▶ 地域の実情に即した防災機材
- ▶ 国保の広域化の影響
- ▶ スポーツ保険の窓口払い解消

◆災害に負けない狭山市にするために

①地域での防災リーダー育成の状況は。

②マンションなどでは階段避難用ストレッチャー、水害の地域ではゴムボートなど、地域の実情に応じた資機材が必要では。

市民部長 ①自主防災組織の活性化が重要であり、防災リーダーの育成が不可欠である。さやま市民大学では、地域の防災リーダー養成講座を開催しており、これまで114人が受講している。また、埼玉県と市町村の共催で開催している自主防災組織リーダー養成講座には、平成25年度からの4年間で107人が受講している。

②地域の実情に合わせた資機材を配備することも必要と考えており、今後、自主防災組織の意向なども把握する中で検討したい。

◆広域化で国民健康保険はどうなるのか

国保の広域化で狭山市の保険税について、県の試算は。

長寿健康部長 各市町村から提出された数値に基づく県の試算は、一人当たりの保険税額が8万5,962円から11万5,040円へ、33.83%の増となっている。



階段避難用ストレッチャー



子育て世代の悩みに ワンストップで応じて

綿貫 伸子 (公明党)



その他のテーマ

- ▶ 保育コンシェルジュの配置を
- ▶ 積極的に不妊治療の助成を
- ▶ 新生児聴覚障害検査の推進を

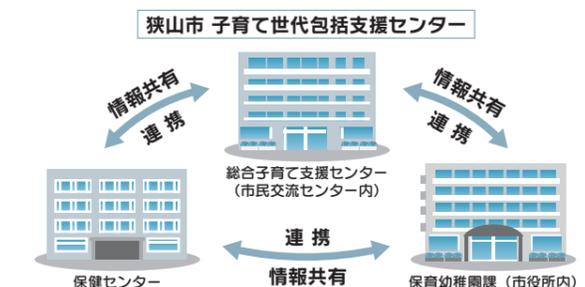
◆総合的相談支援をワンストップで

①昨年、児童福祉法が改正され、「子育て世代包括支援センターの設置」が法定化された。利用者支援にあたり、狭山市が目指す全体像は。

②相談を受けた場合の具体的な対応方法は。

福祉子ども部長 ①保健師の専門性を生かした相談支援を行う母子保健型利用者支援事業を昨年9月から実施した。本年4月からは、総合子育て支援センターにおいて当事者目線で相談に応じる基本型利用者支援事業を実施するとともに、保育幼稚園課で特定型利用者支援事業を実施する。子育て世代包括支援センターでは、これらの実施機関が定期的に連絡会議を開催し、情報共有を図り、緊密に連携する中で、子育て期における切れ目のない支援を行う。

②相談内容から利用者のニーズを分析し、最適なサービスを提案する。不足する情報は、子育て世代包括支援センターのネットワークを活用し、関係機関から情報を収集、ワンストップでのサービスの提供に努める。また、ほかの専門機関などを案内する場合、あらかじめ情報共有を行い、円滑にサービスを利用できるよう配慮する。



ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。04-29953-1111 内線3313